

急に旋回 横向き爆発

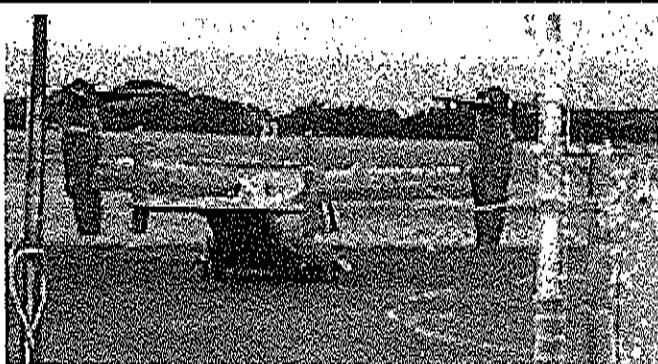
在日米空軍のC-22オスプレイが鹿児島県屋久島沖で墜落しました。防衛省九州防衛局によると、29日午後2時20分ごろ機体がレーダーから消えました。自然遭難として世界遺産登録されている屋久島が、栗原の搜索をする海上保安庁の航空機や船舶などで騒然となりました。

(井上拓大、嘉藤敬佑、高藤和紀)

現場近くの屋久島空港(同県屋久島町)に駆け付けた日本共産党議員で漁師の平田耕作さんと、屋久島空港の状況を聞き取りました。

平田さんは「最初、低空飛行をしており、一般の飛行機と同じコースで空港へ着陸すると考えていたといいます。ところが漁船の旋回を始め、横向きになりました。

あのエンジンから火が噴出し、爆発。機体は海に落ちていきました。プロペラが折れた



屋久島沖に墜落したオスプレイ(奥に見えるのが墜落現場の海域)＝29日、鹿児島県屋久島町(撮影・渡辺博之監修)

(鹿児島県屋久島町)では、米空母艦載機離着陸訓練(F.O.L.T.)移転に伴って自衛隊基地の建設が進んでいます。渡辺町議は町議会で同基地建設と関連してオスプレイの危険性を取り上げてきました。「恐れていたことが現実になった。危険な機体が屋久島の上空を飛んでいる。もし墜落が陸上だったらと考えると恐ろしい。オスプレイを日本から撤去する声を強く上げていきたい」と語ります。

といいます。

た。

墜落現場は、屋久島の小瀬田沖一帯のあたりです。付近の様子について寺田節夫さん(75)=回町)=は本紙の取材に、「現場周辺の上空では、海面を捜索しているのか、ヘリコプターがずっと回っています。九州防衛局によると同日午後3時25分ごろオスプレイ1機が屋久島沖に着陸しました。

屋久島に近い馬毛島

であります。

また「別のオスプレイ

の小瀬田沖一帯のあたりです。付近の様子に

ついて寺田節夫さん

(75)=回町)=は本紙

の取材に、「現場周辺

の上空では、海面を捜

索しているのか、ヘリ

コpterがずっと回っ

ています」と語りました。

現場周辺の音

が大きくなっています。

飛行機の音

11/30 36.7旗

「我慢の限界」住民団体

の飛行を止めるよう、
日本政府と米軍に求め
ていただきたい。

◇
横田基地の撤去を求
める西多摩の会代表の
高橋義枝子さん 我慢

したくと思うと離れ
が止まりません。本当に危険なオスプレイは
直ちに飛行停止し、アメリカに戻ってほし
い。

横田基地問題を考え
る会事務局長の佐々木
聰華さん 日本国で
も再び墜落する可能性
は高いと思っていまし
た。去年から今年にか
で、全てのオスプレイ
では、オスプレイが住